

## ホンダが快調に6連勝！ 女子はシャトレーゼ苦杯

### ～第27回日本ハンドボールリーグ第3週～

第27回日本ハンドボールリーグ第3週は男子8、女子2試合が行われ、11月17日までの第1ステージを「サークルK・サンクスカップ」として行う男子は、湧永製薬が大同特殊鋼に23-27で敗れて初黒星を喫し、6連勝のホンダが単独トップに立った。

男子は1敗のあと3連勝と波に乗ってきた大同特殊鋼が湧永製薬と対戦。GK高木の活躍で前半を12-11で折り返し、終盤まで活発な打ち合いが続いた後半22分過ぎには、富本の巧打を皮切りに趙範衍らで4連取して27-23で快勝した。これで湧永製薬と並んで4勝1敗とした大同特殊鋼は、翌10日に5連勝のホンダと火花を散らした。この試合、ホンダは大同特殊鋼の3:2:1DFをダブルポストを使った攻めで揺さぶりをかけて11-9で前半終了。クリーチェンコで先取したホンダは、後半もポストプレーやストップランのロングなどで加点し、10分過ぎには17-10とした。その後、大同特殊鋼もホンダの退場からリズムを戻して4点差と迫ったが、勝機を見出すまでに至らなかった。

そのほかアラコ九州がチョレイ、アントルらで攻守のかみ合わない大崎電気を前半7分10-3と圧倒。後半もチョレイのポストプレーなどで優勢に試合を運び、GK谷川の好守をからめて大崎必至の追撃を振り切った。トヨタ車体はアラコ九州、HC東京に連勝。大接戦となったHC東京戦は、残り2分19-19から田中を退場で欠いたトヨタ車体・北出が決勝のミドルを決め、HC東京最後の攻撃をしのいだ。

女子はV5を狙う広島メイプルレッズが、HC名古屋相手に前半16-6として早々と2連勝を確定づけたが、シャトレーゼは北国銀行に17-18と惜敗。この試合、中村、小松らの速攻を中心に12分7-2と好出足を見せた北国銀行が、近藤の活躍もあって前半11-6と5点リード。シャトレーゼも後半に入ってGK北野の好守でリズムを作り、穂積のロングや早船の強打など8連取をマーク、17分16-14と逆転に成功した。20分過ぎからは両チームとも必死の攻防を展開したが、残り4分から村上のロング2連取した北国銀行が熱戦を制した。

次週は男子が「サークルK・サンクスカップ」の最終週を迎え、ホンダと湧永製薬が優勝をかけて激突。ホンダが勝てば文句なしの1位、湧永製薬もこの試合を制すれば対戦間成績で上回っての逆転Vとなる。女子は初戦につまずいたシャトレーゼがオムロンと対戦する。

### 第4週の日程

(男子の8試合は「サークルK・サンクスカップ」。  
女子と2部男子の組み合わせ左側がホームチーム)

#### [1部]

11月16日(土)茨城・水海道市民体育館(関東鉄道常総線水海道駅バス15分) 14:00~(女)シャトレーゼ×オムロン  
東京・駒沢体育館(東急田園都市線駒沢大学駅徒歩15分) 15:00~(男)アラコ九州×HC東京  
17:00~(男)大崎電気×トヨタ車体  
愛知・半田市体育館(名鉄河和線知多半田駅徒歩20分) 13:30~(女)HC名古屋×ソニーニー  
11月17日(日)東京・駒沢体育館(東急田園都市線駒沢大学駅徒歩15分) 14:00~(男)大同特殊鋼×ホンダ熊本  
16:00~(男)ホンダ×湧永製薬

#### [2部]

11月16日(土)愛知・豊田合成(株)健康管理センター 14:00~豊田合成×インテックス21 兵庫・大阪ガス今津総合グランド 15:00~大阪ガス×トクヤマ



開幕2連勝の広島メイプルレッズ・河本

北陸電力が快進撃 2部男子

3 試合が組まれた男子 2 部の注目は、両者の地元・福井で行われたインテックス 21・北陸電力戦。前週までの段階で 2 連勝と好調の北陸電力が序盤からわずかに抜け出し、リードを保って後半へ。上位争いから脱落するわけにいかないインテックス 21 も追撃射程距離で粘り続けたが、神田・筆吉らを軸に、要所を締めた北陸電力が 23・19 で逃げ切り勝ち。3 連勝と充実感にあふれている。

大阪ガスに快勝したトヨタ自動車が2番手に浮上。連敗スタートのトクヤマも豊田合成を下して、今季初白星をマークした。

# 男女1部個人賞レース 第3週終了現在

《男子》

## 得点王

1 ブラマニス (湧永製薬)	39点	(6試合)	1 吳成玉 (メイプルレッズ)	13点	(2試合)
2 クリエンコ (ホンダ)	34点	(6試合)	1 富田有美 (オムロン)	13点	(2試合)
2 角谷 裕司 (トヨタ車体)	34点	(6試合)	1 菅谷美枝 (H C 名古屋)	13点	(3試合)
4 クジノフ (ホンダ熊本)	33点	(6試合)	4 村上麻美 (北国銀行)	10点	(2試合)
5 植木 宏和 (アラコ九州)	30点	(6試合)	4 菅谷美奈 (H C 名古屋)	10点	(3試合)
6 田中 慎一 (アラコ九州)	29点	(6試合)	6 小野澤香理 (北国銀行)	9点	(2試合)
7 ストックラン (ホンダ)	28点	(6試合)	7 坂元智子 (オムロン)	8点	(2試合)
7 朴 性立 (大同特殊鋼)	28点	(6試合)	7 羽出重真紀 (H C 名古屋)	8点	(3試合)
9 岩本 真典 (大崎電気)	25点	(6試合)	9 河本千寿子 (メイプルレッズ)	7点	(2試合)
10 中川 善雄 (大崎電気)	24点	(6試合)	9 劉晋淑 (オムロン)	7点	(2試合)
11 加藤 久輝 (トヨタ車体)	23点	(6試合)	9 南田征子 (ソニー)	7点	(2試合)
12 浜本 忠志 (湧永製薬)	22点	(6試合)	9 田中美音子 (ソニー)	7点	(2試合)
12 チヨレイ (アラコ九州)	22点	(6試合)	13 穂積知紘 (シャトレーゼ)	6点	(1試合)
14 村上 直樹 (アラコ九州)	21点	(6試合)	13 藤長靖子 (オムロン)	6点	(2試合)
14 シグルドソン (湧永製薬)	21点	(6試合)	13 山田早織 (ソニー)	6点	(2試合)
14 趙範衍 (大同特殊鋼)	21点	(5試合)	13 岩本美穂 (メイプルレッズ)	6点	(2試合)
14 アントル (アラコ九州)	21点	(6試合)	13 青戸あかね (メイプルレッズ)	6点	(2試合)
			13 加治木暁美 (H C 名古屋)	6点	(3試合)
			13 近藤智重 (北国銀行)	6点	(2試合)

## フィールド得点賞

1 角谷 裕司 (トヨタ車体)	34点	(6試合)	1 吳成玉 (メイプルレッズ)	13点	(2試合)
2 田中 慎一 (アラコ九州)	29点	(6試合)	2 菅谷美枝 (H C 名古屋)	11点	(3試合)
2 クジノフ (ホンダ熊本)	29点	(6試合)	3 小野澤香理 (北国銀行)	9点	(2試合)
4 ストックラン (ホンダ)	28点	(6試合)	4 坂元智子 (オムロン)	8点	(2試合)
5 ブラマニス (湧永製薬)	26点	(6試合)	4 羽出重真紀 (H C 名古屋)	8点	(3試合)
6 中川 善雄 (大崎電気)	24点	(6試合)	6 河本千寿子 (メイプルレッズ)	7点	(2試合)
6 岩本 真典 (大崎電気)	24点	(6試合)	6 劉晋淑 (オムロン)	7点	(2試合)
6 植木 宏和 (アラコ九州)	24点	(6試合)	6 田中美音子 (ソニー)	7点	(2試合)
9 チヨレイ (アラコ九州)	22点	(6試合)	9 藤長靖子 (オムロン)	6点	(2試合)
10 村上 直樹 (アラコ九州)	21点	(6試合)	9 山田早織 (ソニー)	6点	(2試合)
10 シグルドソン (湧永製薬)	21点	(6試合)	9 岩本美穂 (メイプルレッズ)	6点	(2試合)
			9 加治木暁美 (H C 名古屋)	6点	(3試合)
			9 南田征子 (ソニー)	6点	(2試合)
			9 近藤智重 (北国銀行)	6点	(2試合)
			9 富田有美 (オムロン)	6点	(2試合)
			9 菅谷美奈 (H C 名古屋)	6点	(3試合)

## シート率賞 (フィールド得点上位10人を対象)

1 チヨレイ (アラコ九州)	22点/ 34射 0.647	1 坂元智子 (オムロン)	8点/ 12射 0.667
2 村上 直樹 (アラコ九州)	21点/ 33射 0.636	1 藤長靖子 (オムロン)	6点/ 9射 0.667
3 シグルドソン (湧永製薬)	21点/ 38射 0.553	1 山田早織 (ソニー)	6点/ 9射 0.667
4 角谷 裕司 (トヨタ車体)	34点/ 62射 0.548	1 岩本美穂 (メイプルレッズ)	6点/ 9射 0.667
5 ストックラン (ホンダ)	28点/ 55射 0.509	5 小野澤香理 (北国銀行)	9点/ 14射 0.643

## 7mT得点賞

1 クリエンコ (ホンダ)	15点	(6試合)	1 富田有美 (オムロン)	7点	(2試合)
2 ブラマニス (湧永製薬)	13点	(6試合)	2 村上麻美 (北国銀行)	5点	(2試合)
3 大田 修一 (大同特殊鋼)	11点	(6試合)	2 青戸あかね (メイプルレッズ)	5点	(2試合)
4 森本 彰宏 (大崎電気)	10点	(6試合)	4 菅谷美奈 (H C 名古屋)	4点	(3試合)
5 朴 性立 (大同特殊鋼)	8点	(6試合)	5 菅谷美枝 (H C 名古屋)	2点	(3試合)

## 7mスロー阻止賞

1 吉田 耕平 (ホンダ熊本)	8本/ 21射	(6試合)	1 安達多華美 (H C 名古屋)	4本/ 7射	(3試合)
2 坪根 敏宏 (湧永製薬)	5本/ 15射	(6試合)	2 吉田由香 (オムロン)	2本/ 4射	(2試合)
3 荻田 圭 (大同特殊鋼)	4本/ 8射	(6試合)	2 飛田季実子 (ソニー)	2本/ 11射	(2試合)
3 濱口 靖 (大崎電気)	4本/ 10射	(6試合)	4 高森妙子 (メイプルレッズ)	1本/ 2射	(2試合)
5 元村 東弘 (H C 東京)	3本/ 10射	(6試合)	4 浅井友可里 (メイプルレッズ)	1本/ 3射	(2試合)
5 渡辺 修崇 (トヨタ車体)	3本/ 11射	(6試合)	4 宮西慶乃 (北国銀行)	1本/ 3射	(2試合)
5 宇田川 竜也 (H C 東京)	3本/ 16射	(5試合)	4 石川雪絵 (H C 名古屋)	1本/ 6射	(3試合)
5 谷川 一寿 (アラコ九州)	3本/ 21射	(6試合)			

第27回日本ハンドボールリーグ成績表 第3週終了 11月10日現在

順位	1部男子	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	HC東京	試合数	勝分数	引分数	敗分数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ			24	25	26	31	35	32	6	6	0	0	12	173	120	53
2	湧永製薬			23	23	36	36	36	36	6	5	0	1	10	190	145	45
3	大同特殊鋼	19	27		21		26	31	29	6	4	0	2	8	153	123	30
4	大崎電気	22	22	26		29		22	28	6	3	0	3	6	149	133	16
5	ホンダ熊本	18	25		26		22	20	25	6	2	1	3	5	136	139	-3
6	トヨタ車体	20	24	17		14		27	20	6	2	0	4	4	122	157	-35
7	アラコ九州	25	30	17	24	20	23			6	1	1	4	3	139	171	-32
8	HC東京	16	17	16	14	14	19			6	0	0	6	0	96	170	-74

順位	1部女子	メイブルレッズ	オムロン	北国銀行	シャトレーゼ	ソニー	HC名古屋	試合数	勝分数	引分数	敗分数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルレッズ					26	27	2	2	0	0	4	53	36	17
2	オムロン					21	24	2	2	0	0	4	45	29	16
3	北国銀行				18		26	2	2	0	0	4	44	34	10
4	シャトレーゼ			17				1	0	0	1	0	17	18	-1
5	ソニーセミコンダクタ九州	18	13					2	0	0	2	0	31	47	-16
6	HC名古屋	18	16	17				3	0	0	3	0	51	77	-26

順位	2部男子	北陸電力	トヨタ自動車	インテックス21	トクヤマ	豊田合成	大阪ガス	試合数	勝分数	引分数	敗分数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力			23	34		25	3	3	0	0	6	82	52	30
2	トヨタ自動車			24		29	26	3	2	1	0	5	79	56	23
3	インテックス21	19	24		39			3	1	1	1	3	82	64	18
4	トクヤマ	17		17		32		3	1	0	2	2	66	98	-32
5	豊田合成		16		25		18	3	1	0	2	2	59	78	-19
6	大阪ガス	16	16			17		3	0	0	3	0	49	69	-20

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。